

<私の空襲体験>

# 阪本光子さんの戦争体験とやけどの痕



空襲体験者からお話を伺うイベントを開催します。アジア・太平洋戦争の末期の1945年、阪本光子さんは5歳でした。国民学校（小学校）への入学を控えて段ボール製のランドセルが用意されていたのを覚えているそうです。家はトウガラシ等を扱う商店で5人家族（両親、兄、姉、本人）、城東区（現在の江東区）亀戸でくらしていました。3月10日の東京大空襲では、母と一緒に亀戸駅の方に逃げようとして、途中の千葉街道（京葉道路）で動けなくなってしまった。燃えるものが飛んでくるなか、母が上からかぶさって守ってくれたといいます。気づくと左足にやけどを負っていましたが、その痕は今も残っています。

今年、世田谷区で「民間空襲等被害者見舞金」の制度ができました。戦災で障害を負った人に見舞金を支給するものです。幸い、阪本さん自身は大きな障害は残りませんでした。空襲で負った傷をその後もずっと、体や心に残して、戦後を生きてきた人たちがいます。阪本さんの空襲体験を聞かせていただくとともに、そういった人がいることを知る機会にもしたいと思います。

会場参加のほか、録画配信もあります。この貴重な機会に、ぜひご参加ください。

日時：2026年6月20日（土）13時～15時

（録画配信は6月26日～8月31日）

会場：東京大空襲・戦災資料センター1階・映像講話室

定員：40名（要申し込み・先着順）

参加費（入館料込）：一般・オンライン1000円 維持会員700円

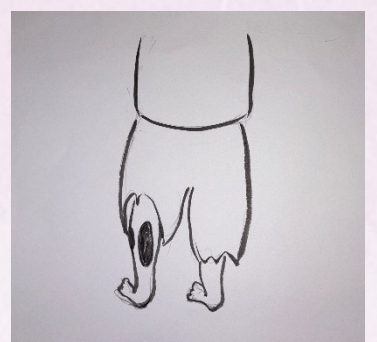
\*しょうがい者の介助者・付き添いは1名まで無料

\*当日会場でお支払いください

○プログラム

- ・ガイダンスビデオ視聴
- ・阪本光子さんのお話（質疑応答あり）
- ・「世田谷区民間空襲等被害者見舞金」の意義について（吉田裕館長）

申し込み方法は、裏面をご覧ください。



主催：東京大空襲・戦災資料センター

## 会場参加のお申し込み

下記 URL の申し込みフォーム（Googleフォーム）でお申し込みください。

必要事項を記入し、「送信」ボタンをタップ・クリックしてください。

<https://forms.gle/XqXjTSFDWKYiyIV27> ⇒



- \* 申し込み締め切り：6月17日（水）
- \* 申し込みを受け付けましたら、順次、電子メールにてご連絡します。  
（少々お待たせする場合があります）
- \* 席に限りがあるため、キャンセルされる場合はお早めにご連絡ください。
- \* 定員に達した場合、以後の申し込みはキャンセル待ちとなります。  
録画配信もご利用ください。

## 録画配信のお申し込み

会場でお話しされている様子を撮影し、後日、配信するものです。

（ライブ配信ではありません）

配信期間：6月26日（金）～8月31日（月）

参加費：1000円

視聴・支払方法：Peatix（配信サービス）でのお支払いとご視聴。

下記 URL よりお申し込みください。

<https://watasino2026620.peatix.com> ⇒

- \* Peatixの利用には別途、Peatixの会員登録が必要となります。  
Peatixの使い方については、ヘルプページをご参照ください。

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/home>



### アクセス

#### 東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073

東京都江東区北砂1丁目5-4

TEL：03-5857-5631

✉：tokyoraid@gmail.com

<https://tokyo-sensai.net/visiting/access/>

- \* 駐車場はありません。  
ただし、車いす利用者等のための駐車場はありますので、事前にご相談ください。

